

2026年度 公募制推薦入試前期日程 試験問題 (11月20日)

国語

注 意 事 項

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 解答用紙には、解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。
 - ① 受験番号欄
受験番号(英字及び数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
 - ② 氏名欄
氏名を記入しなさい。
 - ③ 解答科目欄
解答する科目を1つ選び、科目の下の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。
- 解答は、解答用紙の解答欄に1つマークしなさい。例えば、

5

と表示のある問いに対して○と解答する場合は、次の(例)のように解答番号5の解答欄の○にマークしなさい。

(例)

解答番号	解	答	欄
5	○	○	○

- 試験終了後、問題冊子は持ち帰らなさい。

国語

(解答番号

1
30)

次の文章を読んで、あとの問いに答えよ。なお、出題の都合により、文中に一部省略、改変したところがある。また、〔 〕内は、出題者による注記である。

ア 私は半世紀に及ぶ医師としての生活の中で、多くの死と出合ってきた。外科医として過ごした40年は基本的に救命・延命がすべての世界であり、死は紛れもなく敗北であった。そのような日常業務以外の世界で遭遇する死は両親を始めとして親戚、友人知人の死であり、マスメディアが報ずる死であった。マスメディアが報ずる死は事件性が限り、

A 成り

B を逃げた有名人の死である。
在宅医療で遭遇する死は無名の市町村の人びとの死がすべてであると言っても過言ではない。社会が全く関心を示さない死という表現は社会通念に沿った、
a 總的な表現ではあるが、必ずしも実情を表していない。我々が日常遭遇する死には、家族にも知られることがない死、そして家族が知っていても関心を示さない死も決して稀ではないからである。重要なことは、それにもかかわらず患者一人ひとりに語るべき豊かな人生があり、彼らがその迎えてきた自らの人生に深く根差した死に方を望んだ、という事実である。

パリの緩和ケア病棟勤務の心理学者マリ・ド・エヌゼルの著書「死にゆく人々と共にいて」(西園英利訳、白水社)に寄せたフランソワ・ミットラン(元仏大統領)の序文にある「死によって人間は自分が本来をうなへべき姿に導かれる」と正しくフ
a ゴウし、その人にとつての最も望ましい死といえるだろう。私の在宅医療の18年間は709人のこの世を去った人びとにとつてのCulmination(カルミネーション)を実現することであった。それは大病院における「救命・根治・延命」という「ひたすら生かす医療」から、
イ在宅で「Culminationを実現させる(命を終えるための)医療への、一医師としての個人的パラダイムシフトでもあった。

Culminationという言葉は英国に長く在住した知人の口から初めて耳にした。辞書には最高点、頂点、全盛、完成、南中とあるが、単独で使われるよりは「Natural Culmination」といった表現で用いられるようである。この場合のNaturalは

公募制推薦入試 前期日程

【国語】
11月20日

Natural Person「自然人、すなわち法律用語で会社・法人・集合体の対義語として「個人」を表すものである。事実知人がこの言葉に出合ったのは彼自身が出廷した法廷においてであった。彼は英国の中学校に入学し、大学法学部を卒業する寸前にビザの発給を拒否されたため、裁判で解決する方法を選んだ。移民局による拒否の理由は、当時英国が外国籍の人間が一定の期間を経て自動的に英国籍を得る事態に厳しい対応を「**ウ**」迫られていたことによると考えられる。彼は弁護士であった英国法律家には、彼が15歳で親元を離れて学生生活を送った後、法律家を目指して大学卒業に至ったことを強調し、学業・職業・人生を包括した、個人のあるべき最高点(Culmination)への到達に感情をもつて対処することを「**エ**」当局に訴えたということである。

76歳男性、胃がん、妻と2人暮らし。

胃がん末期で、食事ほとんど取れない状態で他院を退院して自宅に戻った。何故にそのような状態で家に帰ることを決断したのか、そして妻もそのような夫の**ム**を試しに反対しなかったのか、その理由は好きな酒を自由に飲みたいということである。私は即座に酒は今晚から好きなだけ飲んでよいと許可した。その時に彼と妻が見せつけられ喜びの相半ばした複雑な表情は今も鮮明に記憶している。

翌日から彼の枕もとにはプラスチック製のホームサイズ**イグライ**のウイスキーボトルが置かれ、ボトルの口には飲み口に接続した長いチューブが取り付けられていた。彼は身を起すことなく好きな時にボトルの中身を口の中に流し込むことが出来るということである。そのせいか食欲も一時的に旺盛となり、枕もとには妻が買った**力**、**ウナギ**などの弁当の空箱が散乱することになった。

2か月が経過し、病勢が進み最期が近くなったことが誰の目にも明らかになった頃、私は大病院時代に患者から貰った高級ウイスキーを持ち込み、フオークの先で突き、**ク**いたコルク屑と共に乾杯した。彼は非常に喜び、近々生まれて来る孫に私の名前を付けることを提案したが、母となる娘に即座に却下された。

キ72歳男性、脳出血、身寄りはなく生活保護受給の独居。

脳出血による右半身麻痺で堀ノ内病院(筆者が勤務する病院)に入院していた**C**、自宅退院を強く希望し、リハビリによる歩行訓練もほとんど行わず、担当医の許可もいまま退院した。最初に訪問した際、彼は等々の**ズ**柄にがつて室内を移動していた**D**、彼が極端なヘビースモーカーで、早期退院を強行した理由は喫煙を自由に行うためであることが判明した。**D**タダに自室から3000m離れたタバコ自動販売機までの自力歩行を目的としたリハビリが開始された。当時は**ク**まだ訪問リハビリテーションの制度がなかったため、病院の理学療法士は私の往診車の後を自動二輪車でついてきて、診療の後、無償で歩行訓練を行った。

往復600mの戸外歩行が可能となるまでに1年間を要したが、その間、時折タバコの差し入れを行った。火の不始末が問題であった**E**、1本吸い終わるまで部屋にいて、残りのタバコは持ち去ることにしていた**F**、ある日もう1本吸いたいという強硬な申し出があった。次の往診患者の時間があることを理由に断った際の彼の怨嗟の眼差しは印象的で、手近に刃物があれば刺されても不思議はない雰囲気であった。

自力でタバコ自動販売機まで往復できるようになった初夏のことであった。新座警察署からの電話で彼が路上で死亡していたことを知らされた。私が彼と対面したのは警察署であった**G**、彼の手に新しいタバコの箱が握られていたか否かは不明である**H**、現場は正しく自動販売機への道であった。それから10年以上が経過した頃、彼を担当した理学療法士から、あの時の患者との出会いに自分の職業的原点があると語られた。患者と私の間に心の通い合いは全くなかったが、ヘビースモーカーの遺した遺産と言えなくもない。

表題外の作品の中に「甘寝(かんね)の説」という翻訳がある。原著は1897年にマルチン・メンデルゾーンという医師が看護学雑誌に発表した「Über die Euthanasie (安楽死について)」というタイトルの論文で、題外の翻訳はその翌年の1898年である。1974年に長谷川泉編集、解説「現代のエスプリ No.88 安楽死」に解説付きで全文が紹介されているが、**β**門外漢である

— 4 —

6 (11.20)

— 3 —

5 (11.20)

私の漠然とした印象では、この翻訳が海外研究家の対象として取り上げられた形跡はない。

2016年、富山県立大学工学部教養教育センター金城ハウトマン朱美准教授が同論文について原著と「**海外訳**」の比較考察を行った。論文には、原文にあるのに**海外**が訳さなかった部分、逆に原文にないのに**海外**が記述した部分が表示されていた。私が着目したのは、「原文にないのに**海外**が記述した」数行である。その箇所は「**医**(**医**)の**應**(**応**)」に行くべき所には、精神上の手段あり」という一文で始まるが、この書き出し自体金城ハウトマン女史は原文と脈絡なく、トウトツに出現したと評している。私が注目したのはそれに続く「病人をして生活の望を維持せしむる」とその最も重要なものなり。此輩は**医**の先ずこれを絶つこと、往々早きに過ぐ。是れ不應の転帰の軽快を致すことあるべきを思わざるなり」の一節である。冒頭にある「生活の望」とはLebenshoffnungの訳語である。私が訳者であればこれを「生の望み」「生きる望み」と訳出するであろう。それが自然な訳語であるし、後に続く「**医**者は患者が予測を超える病状の転変を示すことがあることを考慮せずに、しばしば早まった告知を行いがちである」という部分と**I**性があるからである。しかし**海外**はこれをあえて「生活の望」と訳した。ここに「生きる望み」とは異なる余命、最期の日々を過ごすし方、すなわちCulminationに通ずる**海外**の想いを感じるのは私の穿った考えであろうか。

前ペルリン森**海外**記念館館長のベアリーナ・ヴォンデ女史はLebenshoffnungという言葉の意味についての私の問い合せに対して、「ゾウゴで訳がない」と、自分は訳語としては「死」に対する意識的な準備」すなわち「生きる喜び、生きていることへの感謝」と考えるのが自然と思う」と述べられている。すなわちCulminationそのものとも言うべき訳語ということになる。この論文が、**海外**が安楽死を扱ったとされる小説「**高瀬舟**」より18年も遅った6歳の時に訳出されている事実も興味深い。

海外のCulmination、彼が現実的に最期の日々をどのように過ごすことを望み、そして過(すご)したかは2人の娘のY、オマリージュに語り尽くされている。

父は黒い、丸くて太い、真直ぐな杖、それは最後の旅で買って来たもので、あったをついて、足を引き揃えるようにして

毎日役所に、通った。

【**あ**】「俺は今日も健康な人間と同じに仕事をし来た」その微笑は暗く、寂しかった。

【**い**】夕方になると再び杖をついて、帰ってくる。

【**う**】母は父に静かにして寝ていて貰いたい。そうしていれば、半生は生きているのではないだろうか

【**え**】玄関に出現えた母を見て、父は微笑して言うので、あった。

その母は思いつて、心の中に涙を流した。だが父は言っているので、あった。「何もしないでいるのは俺にとっては死んでいるのと同じだ。なにもしないで寝ていて一年生きるよりも、仕事をして一月で死ぬ方が、俺にはずっとうれしいのだよ」

(安楽死)父の死と母、その周囲(父の側近)講話本文を文庫、1991年

いよいよ明日おかんを出すと言う日に通夜をしました。賀古さんや五六十人集ってついでにおく談をしました。その時五味さんが賀古さんに言った話に、三年坂の途中を二歩一歩ひきずってサあるいて行くときいて、思わず涙を流しました。

又ある人はバツバ(△)に養生なさいと忠告したら、「君、僕の命は時の問題ではないよ」と言ったそうです。

そして死ぬ三週間前、いよいよ動けなくなるまで起きて**J**をとったそうです。

(森香版)山田実樹書庫 1992年7月

カルミネーションはまさに人それぞれである。飲酒や喫煙など、傍目には取るに足らない事柄に見えても、本人にとっては生死を懸けた「生活の望」の実現である。**海外**は市井の人の範疇を超えた人物と見なされることが多いが、死を前にした彼の望み

— 6 —

8 (11.20)

— 5 —

7 (11.20)

公募制推薦入試 前期日程

[国語]
11月20日

は、普段通りに仕事を続けたいという、ささやかでありふれた願いであった。第三者の目からは表層的に見えるカルミネーション、逆に人生の深みを感じさせるカルミネーションがあるかもしれない。何れもが当人にとっては等しくかけがえのない「人生の到達点」と言える。

(小堀鵬一郎「死を生きて 訪問診療がみた709人の生と死」による)

問一 二重傍線部 a～f のカタカナを漢字になおしたとき、もともとも適当なものを次の中からそれぞれ一つ選べ。

a	フゴウ	① 号	② 剛	③ 豪	④ 合	⑤ 業
b	ムボウ	① 暴	② 望	③ 謀	④ 防	⑤ 亡
c	クダいた	① 粉	② 碎	③ 壊	④ 崩	⑤ 破
d	タタちに	① 直	② 急	③ 但	④ 即	⑤ 速
e	トウトツ	① 唐	② 当	③ 造	④ 投	⑤ 象
f	ゾウゴ	① 増	② 造	③ 蔵	④ 贈	⑤ 贈

問二 二重傍線部 y「井」、z「柄」の読み最初の文字として適当なものを、次の中からそれぞれ一つ選べ。

① い	② え	③ が	④ し	⑤ せ	⑥ へ
y	7	z	8		

問三 波線部 α、γ の意味としてもっとも適当なものを、次の中からそれぞれ一つ選べ。

α	穏当な	① むりなく、よく道理にかなっている	② ありふれているが、信頼がおける	③ なんとなくだが、当たっているように感じられる	④ よくもないが、とくに悪くもない	⑤ 好ましいとして、広く受け入れられている
β	門外漢	① 関心がない人	② これから入門する人	③ 専門家ではない人	④ 中途で挫折した人	
γ	オマージュ	① 思い出を記した言葉、または思い出そのもの	② 死者を哀悼する言葉、または哀悼の念そのもの	③ 悲哀に満ちた言葉、または悲哀そのもの	④ 敬意を表した言葉、または敬意そのもの	⑤ 孝心あふれる言葉、または孝心そのもの

— 8 —

10(11.20)

— 7 —

9(11.20)

問四 傍線部 A「私」について述べた文として適当でないものを、次の中から一つ選べ。

- ① 医療に携わってきた。
② 多くの死と出合ってきた。
③ 半世紀あまり、基本的に救命・延命がすべての世界で過ごしてきた。
④ 日常業務以外では、両親を始めとして親戚、友人知人の死とマスメディアが報ずる死に遭遇してきた。
⑤ マスメディアを通して出会うのは、事件性がある死か有名人の死のいずれかであった。

問五 空欄 A・B にはそれぞれ漢字一文字が入る。それらを組み合わせてできる熟語を、次の中から一つ選べ。

- ① 栄誉 ② 成熟 ③ 出世 ④ 利益 ⑤ 功名

問六 傍線部 I「在宅で」の「で」と同じはたらきの「で」を含む文はどれか。もともとも適当なものを次の中から一つ選べ。

- ① 公園で遊ぶ。 ② はだいで歩く。 ③ 風邪で寝込む。 ④ 自宅で休む。 ⑤ 優雅で美しい。

問七 傍線部 W「迫られていた」の主題としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 移民局 ② 理由 ③ 英国 ④ 外国籍の人間 ⑤ 事態

問八 傍線部 O「当局に訴えた」について、具体的に何をすることを求めたのか。その内容としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 筆者の知人に大学法学部を卒業させること。 ② 筆者の知人にビザを発給すること。
③ 筆者の知人に英国籍を与えること。 ④ 筆者の知人を法律家にすること。
⑤ 筆者の知人に英国人と同等の権利を与えること。

問九 傍線部 O「ダイ」を漢字になおした場合に同じ漢字を含むものはどれか。もともとも適当なものを次の中から一つ選べ。

- ① グタイカする ② タイカ性の金庫 ③ タイカした骨
④ タイカを支払う ⑤ タイカなく過ごす

問十 傍線部 K「鯛、ウナギなどの弁当の空箱が散乱することになった」から読みとれることができるがらとしてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 患者が常時、酒に酔っていたこと。 ② 患者がごちそうを思うまま食べたこと。
③ 患者が自暴自棄になっていたこと。 ④ 患者の妻が看病をこなったこと。
⑤ 患者と妻がだらしのない人だったこと。

— 10 —

12(11.20)

— 9 —

11(11.20)

問十一 傍線部「72歳男性」についての記述として本文の内容に合致するものを、次の中から一つ選べ。

- ① 自由タバコを吸うために退院を強行したが、退院当初、自力でタバコを買いに行くことができなかった。
② 往診を始めて以降、筆者が再三にわたり注意したにもかかわらず、しばしば隠れてタバコを吸っていた。
③ 喫煙を許可した筆者を信頼していたが、ある時、二本目の喫煙を断わってから、筆者への態度が硬化した。
④ 自力でタバコ自販機まで往復できるようになったその日、自分でタバコを買わないうちに亡くなった。
⑤ 筆者と関係を断った後は、理学療法士を信頼し、理学療法士の今後の人生に大きな影響を与えた。

問十二 空欄 C、H には、「が」「で」のいずれが入る。このうち、「で」が入る箇所として適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① C、E
② D、G
③ F、H
④ D、E

問十三 傍線部「まだ訪問リハビリテーションの制度がなかった」ために生じたこととして最も適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 歩行訓練をほとんど行わずに退院したこと。
② 早期退院を強行して歩行訓練を行ったこと。
③ 理学療法士が歩行訓練を行ったこと。
④ 歩行訓練が診療の後で行われたこと。
⑤ 無償で歩行訓練が行われたこと。

問十四 傍線部「職業的原告」はどのような意味においてそういうのか、その説明としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 仕事を始めて最初に担当した患者であったという意味において。
② 仕事をとおして出会ったうち、もっとも対応のむずかしい患者であったという意味において。
③ 仕事をとおして出会ったうち、もっとも困難な状況に置かれた患者であったという意味において。
④ 自らの仕事について考えるさい、立ち返ることができる経験であったという意味において。
⑤ 自らの仕事、人の身体のみならず心を癒すことができたと知った経験であったという意味において。

問十五 傍線部「鵜外訳」にたいする筆者の考えとしてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 原文にない文を追加したり、「生」と訳すべきキーワードを「生活」と誤訳してたりして、欠点の多い翻訳である。
② Lebenshoffung の意味が理解できず「生活の望」と誤訳したために、原文の趣旨が伝わらなくなっている。
③ ドイツ語の Lebenshoffung が英語の Culmination と同義だと見ぬいたことで、より意義のある翻訳になっている。
④ いくつもの単語に誤訳が見られるもの、明治期の翻訳であることを考えれば、十分な歴史的価値を有している。
⑤ 文の追加や意図的に意味をずらした可能性のある訳語の使用が、原文にない内容の広がり、深まりをもたらしている。

問十六 空欄 I に入る語としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 互換 ② 対照 ③ 協調 ④ 適応 ⑤ 整合

問十七 「あ」「え」を正しく並べかえると、その順序としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- 【あ】「俺は今日も健康な人間と同じに仕事をして来た。その微笑は暗くて、寂しかった。
【い】夕方になると再び杖をついて、帰って来る。
【う】母は父に静かにして寝ていて貰いたい。(そうしていれば、半年は生きられるのではないだろうか)
【え】玄関に出迎えた母を見て、父は微笑して言うので、あった。

- ① あ ↓ う ↓ い ↓ え
② あ ↓ え ↓ い ↓ う
③ い ↓ あ ↓ え ↓ う
④ い ↓ あ ↓ い ↓ う
⑤ え ↓ う ↓ い ↓ あ
⑥ え ↓ う ↓ い ↓ あ

問十八 傍線部「あるいて行く」の動作主体としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 筆者 ② 森宮奴 ③ 森鵬外 ④ 賀古さん ⑤ 五味さん

問十九 空欄 J に入る漢字としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 筆 ② 綱 ③ 労 ④ 舵 ⑤ 暇

問二十 「カルミネーション」に関して本文に挙げられている例にあてはまらないものを、次の中から一つ選べ。

- ① 無名の市井の人々の例。
② 市井の人々の範疇を超えた人物と見なされることが多い人の例。
③ 自らのカルミネーションの実現に熱心だった人の例。
④ 自らのカルミネーションの実現に熱心でなかった人の例。
⑤ 傍目には取らない事柄にこだわった人の例。
⑥ 筆者に信頼を寄せた人の例。
⑦ 筆者と心の通い合いがなかった人の例。
⑧ 最期を看取る家族がなかった人の例。

- 問二十一 本文の内容に即した記述として適当なものを、次の中から二つ選べ。なお、解答の順は問わない。
- 29 30
- ① 死が避けられないものであるならば、医療は救命・根治・延命ではなく、よりよく死を迎えるためのものであるべきだ。
 - ② 死には、マスメディアが報ずる死と社会が全く関心を示さない死の二種類があり、筆者が遭遇してきたのは後者である。
 - ③ 取るに足りぬ人生を送ってきた人は取るに足りぬ死を迎えるが、そうでない人はカルミネーションの実現が可能である。
 - ④ カルミネーション実現の機会は人生の半ばに職業において一回、人生の最後、死を迎える時に一回、計二回やってくる。
 - ⑤ それがカルミネーションの実現につながるならば、飲酒や喫煙など救命・延命に不利なことも許される場合がありうる。
 - ⑥ 医師にとつて患者の信頼を得ることは不可欠であり、まず遂行すべきは、患者の希望を聞きそれを実現することである。
 - ⑦ 「生活の望」という訳語には、最期を迎える際の人間の願いについての格外的深い洞察がこめられている可能性がある。
 - ⑧ 筆者は、遭遇した患者のカルミネーションの実現を通して、自分自身のカルミネーションをも実現したいと考えている。
 - ⑨ 飲酒や喫煙には実はよい点も多くあり、一定の人間や場所についてこれらを法令で禁じているのは適切なことではない。

入試	日程	科目	大問	執筆者名	書名	発行所	クレジット
公募	11/19	国語		佐倉 統	科学とはなにか 新しい科学論、いま必要な三つの視点	講談社	
公募	11/20	国語		小堀 謙一郎	死を生ける 訪問診療医がみた709人の生老病死	朝日新聞出版	
公募	12/13	国語	甲乙	立川 昭二	病気の社会史	岩波書店	
一般	前期 1/26	国語	甲乙丙	廣野 由美子	シンデレラはどこへ行ったのか 少女小説と『ジェイン・エア』	岩波書店	
一般	前期 1/26	日本史	I-D	一瀬上人	『新撰日本史』所収 一遍上人聖絵「福圓の市」	浜島書店	清浄光寺(遊行寺)蔵
一般	前期 1/26	日本史	I-F ①	葛飾 北斎	『浮城二十七年書』山下白画	山川出版社	山口県立美術館・浦上記念館 所蔵
一般	前期 1/26	日本史	I-F ②	歌川 広重	『詳説日本史』所収 「名所江戸百景 亀戸屋敷」	山川出版社	出典: ColBase (https://colbase.nioh.go.jp/)
一般	前期 1/26	日本史	I-F ③	歌川 国芳	『詳説日本史』所収 「船中若小入 巻五」	山川出版社	たばこと塩の博物館所蔵
一般	前期 1/26	日本史	I-F ④	菱川 師宣	『詳説日本史』所収 「見渡り美人図」	山川出版社	出典: ColBase (https://colbase.nioh.go.jp/)
一般	前期 1/26	世界史	I	古田 元夫	世界史リブレット42 アジアのナショナリズム	山川出版社	
一般	前期 1/26	政治 経済	Ⅲ	青木 真兵	『西洋史の扉をひらく』(上)田耕造・入江幸二・比佐篤 編 著	晃洋書房	
一般	前期 1/27	国語	甲乙	今井 むつみ	学力喪失 認知科学による回復への道筋	岩波書店	
一般	前期 1/27	日本史	I-L	渡辺 崋山	『詳説日本史』所収 「産皇石像」	山川出版社	出典: ColBase (https://colbase.nioh.go.jp/)
一般	前期 1/27	世界史	I	木谷 勲	世界史リブレット40 帝国主義と世界の一体化	山川出版社	
一般	前期 1/27	政治 経済	I-問5		朝日新聞 2025年5月3日 (天声人語)「個人」の重さ	朝日新聞社	朝日新聞 2025年5月3日 天声人語「個人」の重さ 朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。 承諾番号:28-0898
一般	前期 1/27	政治 経済	Ⅲ		日本経済新聞 2025年1月6日 社説 多様な生き方へ社会の幅を広げよ	日本経済新聞社	日本経済新聞 2025年1月6日 社説 多様な生き方へ社会の幅を広げよ 利用許諾番号:No.002374
一般	前期 1/28	国語	甲乙丙	松永 伸司	雑誌「広告」Vol.417所収 「まじめな遊び、ふざけた遊び」	博報堂	
一般	前期 2/5	国語	甲乙	イェンヌ・ダムベリノ著 久山葉子ノ訳	脂肪と人類 渴望と嫌悪の歴史	新潮社	Fett : En historia om smak, skräk och starka begär by Jenny Damberg. © Jenny Damberg 2019. Reproduced with permission of Ordfront förlag.
一般	前期 2/5	日本史	I-C		『詳説日本史図録』所収 本朝(皇朝)十二銭	山川出版社	日本銀行金融研究所貨幣博物館
一般	前期 2/5	日本史	I-C		『詳説日本史』所収 寛永銭	山川出版社	出典: ColBase (https://colbase.nioh.go.jp/)
一般	前期 2/5	日本史	I-F		『詳説日本史』所収 「南蛮屏風」	山川出版社	「南蛮屏風」神戸市立博物館所蔵 o神戸市立博物館イメージ・ガイド/DNPart.com 許可なく複製することを禁止する。
一般	前期 2/5	世界史	I	山本 文彦	神聖ローマ帝国 「強国なる大國」の牽役	中央公論新社	
一般	前期 2/5	世界史	Ⅱ	三浦 徹	アジア人物史 第7巻近世の帝国の繁栄とヨーロッパ 巻頭言	集英社	
一般	前期 2/5	政治 経済	I		日本経済新聞 2025年1月1日 社説 変革に挑み次世代に希望をつなごう	日本経済新聞社	日本経済新聞 2025年1月1日 社説 変革に挑み次世代に希望をつなごう 利用許諾番号:No.002374
一般	前期 2/5	政治 経済	Ⅲ	平野 克己	経済大陸アフリカ 資源・食糧問題から開発政策まで	中央公論新社	
一般	前期 2/6	国語	甲乙	溝井 裕一	動物園の文化史 ひとと動物の5000年	勉誠社	
一般	後期 3/3	国語	甲乙	山根 壽一	共感革命 社交する人類の進化と未来	河出書房新社	
公募	11/19	英語	I	Élia Borrás	The Guardian Thu 6 Feb 2025 "We water, rest, water": the green belt of vegetable plots cooling a city	Guardian News & Media	Copyright Guardian News & Media Ltd 2026
公募	11/20	英語	I	Albert Stumm	VOA Learning English November 26, 2024 Group Helos People Exercise Outdoors	VOA News →Associated Press	
公募	12/13	英語	I	JoNel Aleccia	VOA Learning English December 23, 2024 New US Food Guidelines: Eat Less Meat, More Beans	VOA News →Associated Press	
一般	前期 1/26	英語	II	CHIKA YAMAMOTO	The Asahi Shimbun December 11, 2024 Japan again ranks at or near top of survey on adult skills	朝日新聞社	The Asahi Shimbun December 11, 2024 Japan again ranks at or near top of survey on adult skills 朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。 承諾番号:28-0898
一般	前期 1/27	英語	II	Ayuko Kato	The Japan Times Oct 19, 2024 Supporting women's participation in economics and	The Japan Times	The Japan Times, Oct 19, 2024
一般	前期 1/28	英語	I	GAVIN BLAIR	The new Japan Times: reborn at 120	Foreign Correspondents' Club of Japan	The new Japan Times: reborn at 120 by Gavin Blair. Reproduced with permission of the author.
一般	前期 1/28	英語	II	Alexa St. John Jennifer McDermott	VOA Learning English October 22, 2024 Big Tech Companies Aim to Develop Small Nuclear Reactors	VOA News →Associated Press	
一般	前期 2/5	英語	I	IEEE Computer Society	University World News 15 November 2024 How research can support cyber and data security and privacy	University World News	How research can support cyber and data security and data security and privacy by IEEE Computer Society from University world news, Nov 15, 2024.
一般	前期 2/6	英語	I	Angela Symons	Euronews 20/03/2024 Only seven countries in the world breathe safe air. Three of them are in Europe	Euronews	Only seven countries in the world breathe safe air. Three of them are in Europe by Angela Symons from Euronews, Mar 20, 2024. Reproduced with permission of Euronews.
一般	前期 2/6	英語	II	Vincent Moleveld	Online Gallery 30 September - 2024 The Nintendo Uji Ogura Plant: From Factory to Museum of Nostalgia	Online Gallery	The Nintendo Uji Ogura Plant: From Factory to Museum of Nostalgia by Vincent Moleveld, Online Gallery, Sep 30, 2024. Reproduced with permission of the author.
一般	後期 3/3	英語	I	El Hunt	The Guardian Thu 6 Feb 2025 The long black: will this soon be the UK's favourite coffee order?	Guardian News & Media	Copyright Guardian News & Media Ltd 2026
一般	後期 3/3	英語	II	Didi Tang	The Asahi Shimbun March 12, 2025 China's shipbuilding dominance poses economic and national security risks for the U.S., a report says	朝日新聞社 →Associated Press	
一般	最終日程 英・国総合型	英語	I	Ayaka Kaji Kensuke Fukushima	The Japan News December 4, 2025 World's Top Fashion Brands Make Strides in Sustainability; Paris Fashion Week Provides Competition for Eco-Fashion	読売新聞社	2025年12月4日 The Japan Newsより改変